カナザワ映画祭
2021

令和3年度日本文化海外発信推進事業《国際映画祭実施推進事業》

業務成果報告書

2022.4.25

一般社団法人映画の会

■業務の目的

本年で15回目の開催となる地域密着型の映画祭として2007年より金沢を主な舞台として開催する「カナザワ映画祭」ではこれまで、金沢に国内外の映画をキュレーションしての上映、新人監督賞の授与や作品制作の援助、国内外の映画関係者や監督、俳優を招聘したコンテンツを通じて地域の文化交流を図っている。2021年は同映画祭の開催に加え、新人監督の海外進出を新たに支援するとともに、優れた日本映画の海外発信などの取組を図ることにより国際文化交流を推進し、我が国の芸術活動の活性化及び芸術文化水準の向上を図る。

■業務実施計画

●2007年より金沢を主な舞台として開催してきた「カナザワ映画祭」は今年9月の開催で15年を迎え、これまでの開催を通して、日本映画を核に内外の“映画の多様性”を発見する契機を創出し、地域の芸術活動の活性化や創造的人材の育成に寄与してきた。また、観客の6割が県外からの来場者であることから、地域経済の活性化と観光振興にも貢献し、国際的な文化観光都市・金沢の魅力を内外に発信する役割を担ってきた。

●ハリウッド俳優クリスピン・グローヴァーのビッグスライドショーのアジア初招聘や、自身の作品特集について本人からメッセージが送られたトビー・フーパー監督作品特集など、映画関係者も唸る歴史的、文化的に評価される海外の映画作品も数多く上映作品としており、爆音上映や、ギミック上映の実施など、国際的な評価を受ける海外の作品を楽しめる映画上映を映画ファンに対して行なってきた。本年は海外からの招聘が困難なため、著名な作品を世に送り出した海外映画監督の処女作をセレクトした作品を、コンペティション「期待の新人監督」と合わせて上映する取り組みを行う。

●2020年度のコロナウィルス感染防止の観点から行なった完全オンライン上映での開催から、2021年はガイドライン「映画館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（全国興行生活衛生同業組合連合会策定）に基づいた来場者へのマスクの着用や喫食の制限、入退場時の密を避ける待機方法や上映後に集まることを禁止するほか、スタッフの手指や会場の共有部の消毒をはじめとした感染対策を講じての開催を行う。

●国内の映画祭における「カナザワ映画祭」の特性として、2011年から11カ年にわたり開催してきた新人監督発掘企画「期待の新人監督」があり、自主制作映画を一般公募し、その中から優れた作品を選定・上映するとともに、期待の新人監督のグランプリに選ばれた監督は、金沢の町を舞台にすることを条件とした映画制作支援制度を受けることが可能であり、明日の日本映画界を牽引し世界で評価される若手クリエイターを発掘・支援する取組みを積極的に進めている。

●「カナザワ映画祭」の舞台である金沢は国内有数の文化観光都市であり、国の重要文化的景観に選定された「金沢の文化的景観 城下町の伝統と文化」が象徴するように、日本の歴史や文化を感じさせる魅力ある資源が集積している。コロナ禍前2019年の金沢地域の年間観光入込客数は1,000万人を超え、タイム社が発行する旅行雑誌「トラベル・アンド・レジャー」の2017年「訪れるべき都市50選」において日本から唯一金沢が紹介されるなど、金沢は世界に向けて日本の文化プレゼンス発信する上での優位性を備えている。

●本事業は、①世界を視野にした人材の発掘・育成を主なテーマとする「カナザワ映画祭」の特性、②映画祭の開催地である金沢という都市の国際的なポテンシャルを資源として活用。次世代エンタメを代表するアーティスト・クリエイターらと全国47都道府県を舞台にジャパンコンテンツを開発し内外に発信する多言語対応のキュレーションメディア 「CHANNEL47（Ch_47）」とのコラボレーションにより、「カナザワ映画祭」で発掘されたクリエイターや作品の海外進出を、海外に訴求するクリエイティブやタレントを起用することで映画作品の認知を高め、優れた日本の映画コンテンツの海外発信やそれを担う人材育成など、日本映画の積極的な海外発信に直結する取組を行う。

「カナザワ映画祭2021」の実施

地域密着型の映画祭として2007年より金沢を主な舞台として開催する「カナザワ映画祭」。
これまで、金沢に国内外の映画をキュレーションしての上映、新人監督賞の授与や作品制作の援助、国内外の映画関係者や監督、俳優を招聘したコンテンツを通じて地域の文化交流を図ってきた。
2020年度のコロナウィルス感染防止の観点から行なった完全オンライン上映での開催から、2021年は「映画館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいた感染症防止対策を徹底し、金沢21世紀美術館を会場に有観客で開催。
新人監督発掘企画「期待の新人監督」、映画史の殿堂に燦然と輝く名監督たち若かりし頃に撮った自主映画やデビュー作品を特集し新しいクリエイターたちに刺激を与える「名監督が期待の新人だった頃」、これまでに期待の新人監督グランプリ受賞した監督の新作映画プレミア上映などのプログラムで構成した。

●開催日
2022年9月18日（土）～20(月・祝)

●会場
金沢21世紀美術館シアター21

●料金
前売 1,400円　当日1,600円

●主催
一般社団法人映画の会

●来場者数
１,０２１人

●実施プログラム

カナザワ映画祭2021＠金沢21世紀美術館シアター21

※ 新人短編
深淵から愛を込めて（10min）
透明な終末（26min）
全身犯罪者（20min）

※ 名監督短編
少年と自転車（27min）
バイオレンス・イン・ザ・シネマ パート1（20min）

9/18（土）		9/19（日）		9/20（月・祝）	
10:00	シャーマンの娘（140min）	10:00	外の世界（66min）	10:00	yes,yes,yes（74min）
12:40	体験型ツアー（60min）	11:25	虹が落ちる前に（115min）	11:35	西園さんは今日も（70min）
14:05	新人短編 ※（60min）	13:40	ゼアーズ・オールウェイズ・バニラ（93min）	13:05	共振（112min）
15:25	エッグシェルズ（89min）	15:30	名監督短編 ※（47min）	15:40	歌舞伎町ヴァージンジャンプ（85min）
		16:35	奈落の翅＋舞台挨拶（102＋30min）	17:20	授賞式（30min）
		19:00	ベイビーわるきゅーれ＋監督トーク（95＋30min）		

■期待の新人監督　上映作品

期待の新人監督

2011年に開始した新人監督を発掘する当企画。今回は全応募作品83本の中から11作品が選ばれた。パンデミック禍であえて行われた撮影により力作ばかりとなった。グランプリ「期待の新人監督賞」授賞監督には次回作への支援金として200万円が贈られる。また上映作品に出演している優秀な俳優にも「期待の新人俳優賞」が贈られる。

❶ 2

全身犯罪者

2020年｜20分｜ 監督・脚本・編集・CG/VFX・美術：松野友喜人
撮影：佐藤 修希　音楽：JunGoto 出演：松野友喜人

残忍な連続殺人事件が発生する。刑事はタイムマシンを使い、時空を超え日本の著名な凶悪犯罪者たちに接触。犯人逮捕に協力を求める・・・。 劇中の全登場人物11人を監督自身が熱演。更に、脚本・編集・美術・CG/VFX・小道具・エンディングテーマを務める。 日本犯罪者版『アベンジャーズ』、誕生。

9/18（土）14:05

松野友喜人

1999年、和歌山県生まれ。大阪芸術大学入学後、日本大学芸術学部映画学科に編入学。
卒業制作の本作は日本大学芸術学部長賞を受賞する卒業制作展で上映禁止に。

予告編はこちら

体験型ツアー

2021年｜60分｜ 監督・脚本・撮影・編集・美術：MELIA
出演：MELIA、前山ぞれい

通り魔に「叫んだら殺す。写真を撮ってばら撒く」とナイフで脅され、強姦致傷被害者となったMELIA。犯人は捕まらず、あまりに巨大なやり場のない憤しみを抱え切れないMELIAは、自殺配信を決意。すると、愛犬マルに止められ、マルがいる限り死ぬことは許されないと絶望。その時、 "地獄がある。という啓示が聞こえ、MELIAは全てを悟った。レイプ被害者は死後、天国へ行き、そこから犯人たちのいる地獄へと復讐をしに遊びに行ける。だから、もう憤悪に押し潰され苦しむ必要はないのだと――。

9/18（土）12:40

MELIA

早大3年。主演、劇中歌の作詞作曲編曲などを担当。特技はDAM精密採点DX-G票点100点。『私の肢体を引き摺って』が東京1st映画祭にてグランプリ、主演賞、最優秀作品賞を受賞。『私の肢体を引き摺って』、『白い凛』がFree Film Festival Pro・Official Selectionを受賞。

西園さんは今日も

2020年｜70分｜ 監督・脚本・製作・編集：蒲生映与
出演：蒲生映与、平山マユカ、篠原敦作、瀬戸優吾

子供の頃のトラウマから、深く精神を患ってしまった大野圭一郎(蒲生映与)。その大野に関わることとなった西園紗良(平山マユカ)は、その身勝手な行動に振り回されるばかりだった。大野の高校時代の記憶をきっかけに、大野は快方に向かうことになる。さらに病気の治癒を目指し、二人は大野の高校時代の同級生に会いに行くが...

9/20（月・祝）11:35

蒲生映与

1966年、東京生まれ。大学(文学部ドイツ文学科)卒業後、独学で映画の自主製作を始める。
途中、法科大学院での勉強のため映画製作から離れるが、卒業後再開。現在に至る。

予告編はこちら

シャーマンの娘

2021年｜140分｜ 監督・脚本・編集：井坂僚介　撮影：古田良介　音楽：死んだ僕の彼女
出演：木原凌、長野こうへい、佐藤あかり、倉上桃主、手塚誠、大淵みつは

死んだ恋人さやりが幽霊となって健悟の前に現れた。さゆりは可愛い。幽霊なのにちっとも怖くない。そんな幽霊との同棲生活は、新たに健悟に想いを寄せる祈祷師の狼海花によって狂わされていく。行先の分からない物語展開とジャンル転換。そして行き着くひとつの結末。観客の善悪を揺るがす全く新しい心霊映画。

9/18（土）10:00

井坂優介

1988年、茨城県生まれ。立教大学映像身体学科卒業。 アニメ制作会社に勤務しながら自主制作した初監督作品『幽霊アイドルこはる』がPFFアワード2015入選。以降、短編映画を立て続けに制作、本作が初長編となる

予告編はこちら

共振

2021年｜103分｜ 監督・脚本：樋口慧一　製作：光宣
出演：山本晃大、山口大地、森山みつき、相馬圭祐、光宣、吉野公佳

生来、人一倍、他者への共感性が強いエンパス性質である薗野岳彦は、ある凄惨な事件に巻き込まれたことをきっかけに、エンパス性が極端化し、他者が感じる身体的な痛みや苦痛を、まるで自分のもののように感じる体質になってしまう。岳彦はある日、エンパス性質の人を対象とした臨床試験(治験)の募集を見つけ、それを受けることを決意する。しかし、岳彦の状況は一変してしまい ーエンパスというこれまで映画で描かれてこなかったモチーフに、まっこうから挑んだ意欲作！

9/20（月・祝）13:05

樋口慧一

1991年生まれ。映像制作会社に勤務した後、2017年に独立。フリーの映像ディレクターとして、CM、MV等のディレクションを行なっている。近年は、自主映画の製作にも力を入れ、精力的に活動している。

予告編はこちら

歌舞伎町ヴァージンジャンプ

2021年｜85分｜ 監督・脚本・編集：小川北人　撮影：柳田純一
出演：吉田恵理華、佐々木直成、椎名朱音、伊藤優徳、コカ・ケースケ、山崎隆太郎、上禁すみれ、岩城晃太、廣岡聖、みやたに、田丸大輔、安田ユウ

新宿歌舞伎町、違法風俗店で働く小泉さとるは、客を騙し金を巻き上げていた。ある日、職場のデリヘル嬢サクラがビルから飛び降り自殺をする。翌日、ビルの屋上へと向かった小泉は、ビルから身を乗り出そうとしていた少女を助け出してしまうのであった。死を覚悟した少女と、女を売って生きた男の物語。

9/20（月・祝）15:40

小川北人

1990年　東京都生まれ。 7年間役者として舞台や映画に出演。
2017年映画制作チーム『ゼロフィルム』を立ち上げ、初監督作品『わたしは母を殺しました。』を発表する。現在は映画を撮る為に起業し、2021年11月、新作長編映画『キム・ソジュン』を撮影予定。

予告編はこちら

1 ❷

深淵から愛を込めて

2020年｜115分｜ 監督・脚本・編集：森幸光
撮影：島橋祐輔、ばらたろう　録音：渋谷明翔　音楽・映像：窪田創志、島村元康
出演：中沢志保、島村拓馬、武井祐規、今村悦之

地球では人類はこれまでに多種、多様な生物を絶滅させてきました。
人類には他の生物を殺してしまう本性があるんでしょうか？蔓延している「コロナ」は果たして自然発生したものなのでしょうか？もしかすると、誰か？何か？の意示なのでは？果たして、人に救いは有るのでしょうか？宇宙に人類に対する愛はまだ残ってんでしょうか？

9/18（土）14:05

透明な終末

2021年｜26分｜ 監督・脚本・編集：森幸光　撮影：島橋祐輔、安達隆太郎
録音：渋谷明翔　映像：貝子　出演：森林怜、三枝ゆきの、貝子

死を自らの意思で決める気だった男。人類の世界が今日で終る事を知る。近ずく一日の終わり。寄り添う女。男の周囲が不安定になっていく。世界が歪む。次の世界の主人公の葛藤が騒ぐ。現れる猫の世界の番人。ストレンジな空間に個性的な登場人物。先の見えない現在を思わせる終末の一日。

9/18（土）14:05

森幸光

1959年生まれ。横浜市在住。
横浜市在住　普通のサラリーマンを30年以上続け、ガンで入院を期に映画を撮ることに。メジャーなカルトを目指します。

外の世界

2020年｜66分｜ 監督・脚本・編集：島村拓也　音楽：カク カツヤキ
出演：黒住尚生、結乃紀、梅園和隆、山崎隆太朗、長野こうへい、竹下かおり、ほりかわひろき

雑誌や本を制作するプロダクションに勤めている大島和也は仕事に慣れず、ミスやクレームを引き起こしてしまい過社する。転職活動をするもどこの会社も落ちてしまい、恋人の麻衣にもフラれてしまう。その中で和也は大学時代に落遥していたシナリオコンクールに再び応募するために大学時代の友人たちの協力の元、脚本を書き始める。 1 人の青年が自身の進む道を模索する様を描いた青春映画。

9/19（日）10:00

島村拓也

1989 年、東京生まれ。
デジタルハリウッド大学を卒業後に本格的に自主制作映画の制作をスタートする。

予告編はこちら

虹が落ちる前に

2020年｜115分｜ 監督・脚本・音楽・衣装：Koji Uehara
助監督・編集：Atsushi Nakajima　音楽：Hidetoshi Nishihara
出演：羽山瑞之介、熊田ひとみ、白鳥大知、未松梨菜、相田竜磨、認竜弥、板垣雄大、田頃拓、バンダリ泰紗也

売れないバンドを続ける気の弱い主人公は、自分の現状に満足はしていないながらも、自分の周りには仲間や大切な彼女がいることに甘え、「当たり前」の毎日を過ごしていた。ただ、心のどこかでそれがいつか無くなってしまうのではと感じていたが、気付かないフリをしながら。。。そして『ある』きっかけでその全てを無くしてしまう。 それを取り戻せない事が分かってはいるが前に進む決断をし、『ある』曲を作り始める。

9/19（日）11:25

Koji Uehara

1978年大阪府生まれ。大阪を中心にメジャーシーンからアンダーグラウンドまで、音楽だけでなくファッションや生き方が多くの若者から支持を受けるストリートのアイコン的存在。本作が長編初監督作品。。

yes,yes,yes

2021年｜75分｜ 監督・脚本・編集・撮影：矢野瑛彦
録音：松本昌之　助監督：高橋慶史　音楽：夜八短シ　出演：上杉一馬、瓜生和成、井上みなみ、川隅奈保子

大好きな母親が病気で死ぬかもしれないと聞かされる雄晃。死んだらどこに行くのか?死んだら、今いる人達とか、この世 の全てと二度と会えなくなる。それなら、生きることに意味がないのじゃないのか。何の為に僕らは産まれてきたのか？ 家族それぞれが、自分のことだけしか考えられずに、バラバラになってしまう。生きる事の辛さ、孤独、意味を、死という基盤を軸に、家族の破壊と再生を通じて描いた、愛の物語。

9/20（月・祝）10:00

矢野瑛彦

1985年宮崎県宮崎市出身。
大学在学中に映画に熱中し、映画監督を志す。上京後、ENBUゼミナールに入学。振切和憲監督に師事する。

■名監督が期待の新人だった頃　上映作品

名監督が期待の新人だった頃

映画史の殿堂に燦然と輝く名監督たち。彼らにも新人だった頃があった。
ジョージ・ミラー、リドリー・スコット、トビー・フーパー、
ジョージ・A・ロメロが若かりし頃に撮った自主映画やデビュー作品を特集する。

KENNEDY MILLER MITCHELL, NATIONAL FILM AND SOUND ARCHIVE OF AUSTRALIA

バイオレンス・イン・ザ・シネマ パート1

1971年｜オーストラリア｜20分｜ 監督・脚本：ジョージ・ミラー
製作・撮影・編集：バイロン・ケネディ　出演：アーサー・デナム

「映画における暴力表現」の講義は博士の狂気により学術的説明から実践的実験にエスカレートする。ニューサウスウェールズ大学在学中にジョージ・ミラーは後に一緒に『マッドマックス１，２』を製作するプロデューサーのバイロン・ケネディ（『マッドマックス３ サンダードーム』の撮影前にヘリコプター事故で惜しくも夭折する）と出会い、この短編を自主制作し映画作りにのめり込むことになる。日本初公開。

9/19（日）15:30

ジョージ・ミラー

1945年オーストラリア・クイーンズランド州生まれ。長編第１作『マッドマックス』でデビューし、『マッドマックス２』で世界的な監督となった。その後もハリウッドで活躍し、近年は『マッドマックス 怒りのデスロード』が大ヒット。現在は『マッドマックス』シリーズの新作『FURIOSA』を製作中。

British Film Institute

少年と自転車

1965年｜イギリス｜27分｜ 監督・脚本・撮影・編集：リドリー・スコット
音楽：ジョン・バリー出演：トニー・スコット

ロイヤル・アカデミー・オブ・アーツ在学中のリドリー・スコットが弟のトニー・スコット（のちに同じく監督となり『トップガン』、『トゥルーロマンス』、『クリムゾンタイド』、『アンストッパブル』などハリウッド大作を精力的に撮り続けたが惜しくも2012年に亡くなる）を主演に撮った初めての映画。父親からもらったわずか65ポンド（一万円）を使い手持ちの16ミリカメラで実家の周りで撮影した。

9/19（日）15:30

リドリー・スコット

1937年イギリスダーハム郡生まれ。CM業界で活躍後、長編『デュエリスト』で商業デビューし、二作目の『エイリアン』で世界的監督となる。その後『ブレードランナー』、『ブラックレイン』、『テルマ＆ルイーズ』、『グラディエーター』、『ブラックホークダウン』、『悪の法則』、『プロメテウス』など現在も精力的に映画製作を続けている。

Restoration courtesy of Arrow Films and the American Genre Film Archive.

エッグシェルズ

1969年｜アメリカ｜89分｜ 監督・製作・脚本・撮影・編集：トビー・フーパー
出演：マーロン・フォアマン、キム・ヒンクル

テキサスでドラッグのバッドトリップに明け暮れる若者たちをシュールに描いた青春映画。『悪魔のいけにえ』前にトビー・フーパーが撮った長編第一作で、長らく失われた幻の作品と呼ばれていたが、近年フィルムが発見された。『悪魔のいけにえ』と同じロケーションを使い、色々な演出を試行錯誤した跡が見える習作的作品。日本初公開。

9/18（土）15:25

トビー・フーパー

1943年アメリカ・テキサス生まれ。長編第2作目の『悪魔のいけにえ』を自主制作しホラー映画の金字塔として歴史に名を残す。その後はホラーの巨匠として『ポルターガイスト』、『死霊伝説』、『スペースバンパイア』、『スペースインベーダー』、『悪魔のいけにえ２』、『スポンティニアス・コンバッション』、『マングラー』などを撮る。2017年永眠。

予告編はこちら

Restoration courtesy of Arrow Films and the American Genre Film Archive.

ゼアーズ・オールウェイズ・バニラ

1971年｜アメリカ｜93分｜ 監督・撮影・編集：ジョージ・A・ロメロ
製作：ジョン・ルッソ　原作・脚本：ルディー・リッチ　出演：レイ・レイン、ジュディス・リドリー

ベトナムから故郷のピッツバーグに帰還した青年は今後進むべき道に迷っていたが、地元有力者である彼の父親は家業を彼に継がせたいと思っている。そんな中ある年上の女性と彼は恋仲になり、違う世界に飛び出そうとする。第一作目の『ナイト・オブ・ザ・リビング・デッド』の興行的失敗により、進むべき道を模索していたロメロ監督の珍しいロマンチックコメディ。日本初公開。

9/19 (日)13:40

ジョージ・A・ロメロ

1940年アメリカ・ニューヨーク生まれ。大学を卒業後、ピッツバーグで自主制作した長編第１作『ナイト・オブ・ザ・リビング・デッド』で初上映の数年後ブレイクするが当初は反響もなく失敗したと思われていた。『ゾンビ』によるブレイクまでの約１０年間は様々なジャンルで映画製作を模索する。『ゾンビ』の世界的大ヒットによりホラーの巨匠としての地位を確立する。『クリープショー』、『死霊のえじき』、『モンキーシャイン』、『ダークハーフ』、『ランド・オブ・ザ・デッド』など精力的に映画製作をし、2017年に永眠する。

予告編はこちら

■「期待の新人監督賞」受賞監督作品プレミア上映　上映作品

期待の新人監督賞2014 小林勇貴監督作品

『奈落の翅』プレミア上映

初代「期待の新人監督グランプリ」の小林勇貴監督が新作を引っさげて帰ってきた！
上映後の舞台挨拶には、小林勇貴監督とキャストの池田幸太さん、
伊能昌幸さん、須藤学さん、阿部怜来さん、中西秀斗さんが登壇します。

奈落の翅

2021年｜日本｜100min｜ 製作・監督・脚本・編集・撮影：小林勇貴
音楽：中川孝、河野亜希子　整音・音響効果：内藤和冬　特殊メイク：深田結梨
出演：ウメモトジンギ、池田幸太、須藤学、阿部怜来、中西秀人、綱啓永、北原里英、遊部象太、榊英雄、六平直政

冴えないサリーマンであるジンは、夜な夜なストリートスケートに明け暮れていた。ある日過激なスケーターのイケダと出会うことで、危険な領域に踏み込んでいく。市民とのトラブル、スケーター狩り、乱闘、島流し。実際の事件をベースにした、未だかつてない実録映画。

9/19（日）16:35

小林勇貴

1990年静岡県富士宮市出身。「期待の新人監督」初代グランプリ。
『全員死刑』『ホームルーム』など。TBS系ドラマ『スカム』でギャラクシー賞奨励賞受賞。

予告編はこちら

期待の新人監督賞2017 阪元祐吾監督作品

『ベイビーわるきゅーれ』特別上映

「期待の新人監督グランプリ」の阪元祐吾監督が傑作を引っさげて帰ってきた！
上映後には阪元祐吾監督と主演の伊澤彩織さんと、出演の伊能昌幸さんのトークショウも開催します（聞き手：小林勇貴監督）。

ベイビーわるきゅーれ

2021年｜日本｜95min｜ 監督・脚本・編集：阪元祐吾
アクション監督：園村健介　撮影：伊集守忠　照明：伊集守忠
美術：岩崎未来　音楽：SUPA LOVE　音楽プロデューサー：松原憲
出演：高石あかり、伊澤彩織、三元雅芸、秋谷百音、本宮泰風、うえきやサトシ、福島雪菜、水石亜飛夢、辻凪子、飛永翼、大水洋介、仁科貴

女子高生殺し屋２人組のちさととまひろは、高校卒業を前に途方に暮れていた・・・。明日から“オモテの顔”としての“社会人”をしなければならない。組織に委託された人殺し以外、何もしてこなかった彼女たち。「明るい殺し屋映画」があってもいいじゃないか！
社会不適合者な“元女子高生”殺し屋コンビが頑張って社会に馴染もうと頑張る異色の青春映画が誕生！

9/19（日）19:00

阪元祐吾

1996年生まれ。大阪出身。20歳で発表した殺人を趣味にするカップルを描いた『ベー。』で「残酷学生映画祭2016」のグランプリを受賞した際に、白石晃士監督（『不能犯』）に「才能に嫉妬する」と言わしめ、サイコ殺人鬼と凶暴兄弟の対決を描いたウルトラ暴力映画『ハングマンズ・ノット』では「カナザワ映画祭2017」で期待の新人監督賞と出演俳優賞のダブル受賞、続くパン屋を舞台にしたブラックコメディ『ぱん。』では「MOOSICLAB」で短編部門グランプリ、「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭」で短編コンペティション部門グランプリを受賞、さらに海外映画祭初参加で挑んだ「プチョン国際ファンタスティック映画祭」では審査員特別賞受賞を果たすなど、大学在学中に圧倒的な暴力描写で自主映画界を席巻。
商業デビュー作となった『ファミリー☆ウォーズ』は実際に起こった事件からインスパイアされ、不謹慎だとSNSで大論争を巻き起こした。2021年は『ある用務員』(主演：福士誠治)、『黄龍の村』(主演：水石亜飛夢)、本作『ベイビーわるきゅーれ』が公開と、若い世代で最も多くの作品を世に送り出している注目の存在である。

伊澤彩織

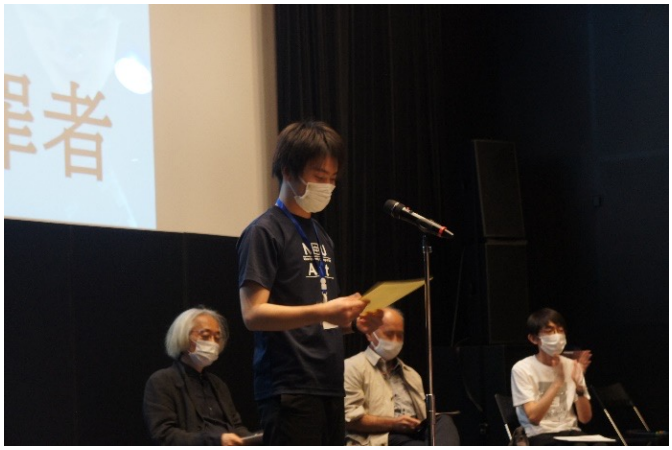
現役のスタントウーマン。映画『RE:BORN』の研修生 オーディションに合格し、アクショントレーニングを開始。映画『キングダム』、『るろうに剣心最終章The Final / The Beginning』、『G.I.ジョー：漆黒のスネークアイズ』などで、メインキャストのスタントダブルを担当した。映画『ある用務員』で現役スタントウーマンが女優として出演し話題に。日本テレビ「行列のできる法律相談所」で『いま気になる人』としてコーナーゲスト出演し、現在その知名度が爆上がり中の存在。

伊能昌幸

俳優やってます。ブルーエール所属。
『ある用務員』『龍虎の理』『黄龍の村』『最強殺し屋伝説国岡』など。
『ベイビーわるきゅーれ』おいで(クイクイ)の人

ベイビーわるきゅーれ公式サイト

カナザワ映画祭
2021
観客賞
全身犯罪者



カナザワ映画祭
2021
期待の新人俳優賞
蒲生映与
西園さんは今日も

蒲生映与
西園さんは今日も

カナザワ映画祭
2021
期待の新人監督賞
体験型ツアー

体験型ツアー

タテマチ
屋上映画祭

タテマチ
屋上映画祭

「期待の新人監督」受賞作品の海外発信

カナザワ映画祭2020で「期待の新人監督」グランプリを受賞した保谷聖耀監督が、「期待の新人監督スカラシップ」制度で監督した映画「宇宙人の画家」。現実社会のタブーや虚実に触れながら個々の葛藤を映し出し人類の破壊と再生を表現した本作品は、全編石川県金沢市と加賀市で撮影され、今春に正式公開予定となった。本事業では「期待の新人監督」グランプリ受賞監督の「宇宙人の画家」の英語字幕版を制作。海外の国際映画祭に作品を出品したほか、広く内外のメディアを活用して海外に優れた日本映画の魅力を発信する取り組みを行った。

STORY

裏日本K市を拠点とする国際的犯罪組織のボス「虚無ダルマ」を暗殺するため工作員ワタナベが送りこまれた。暗殺決行の場を「虚無ダルマ大集会」に定めたワタナベは援軍を呼び寄せる。一方、とある中学校では、夢見がちな少年ホウスケが凄絶ないじめを受けていた。そんな地獄の中でホウスケは「ダルマ光」という機械に救いを求める。虚実入り混じる末法の世を生きる人々が行き着く先は破壊か再生か？全編金沢市と加賀市で撮影された本作は「期待の新人監督スカラシップ」制度で製作された。監督は哲学を学ぶ京都大学の学生。その哲学思想知識を生かし本作を壮大なスケールの作品に仕上げた。

- 2021年｜日本｜97分
- 監督・編集・動画：保谷聖耀
- 脚本：京阪一二三
- 製作総指揮：小野寺生哉
- 制作：大坂健太、瀧源裕仁　製作：細川博史
- 撮影：新谷瞭、畠山康平、保谷聖耀　ドローン撮影：クーロン黒沢
- 照明：宮向隆
- 録音・整音：近藤崇生
- 特殊造形：岡田歩
- 仏像制作：長谷川琢士
- CGI：河童和尚、保谷聖耀
- ヘアメイク：角谷美由紀
- 音楽：yuichi NAGAO　挿入歌：呂布000カルマ

CAST

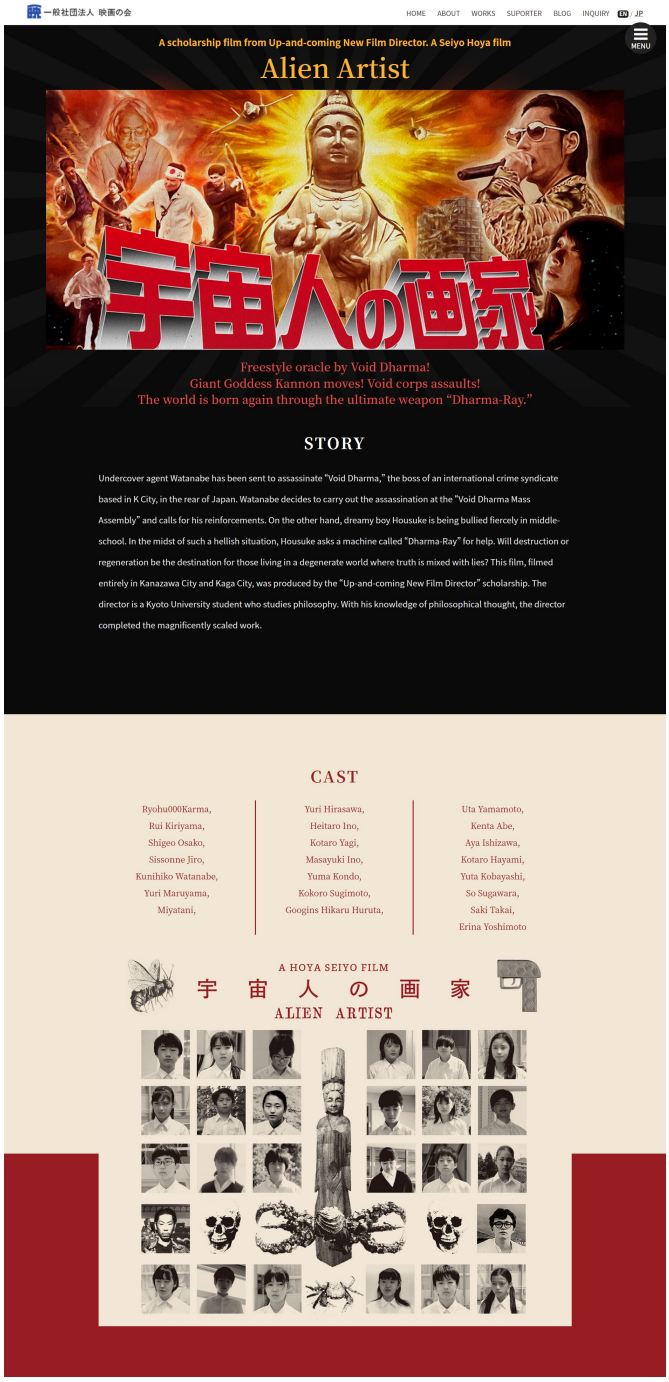
渡邊邦彦
丸山由生立
呂布000カルマ
桐山瑠衣
大迫茂生
シソンヌじろう
みやたに

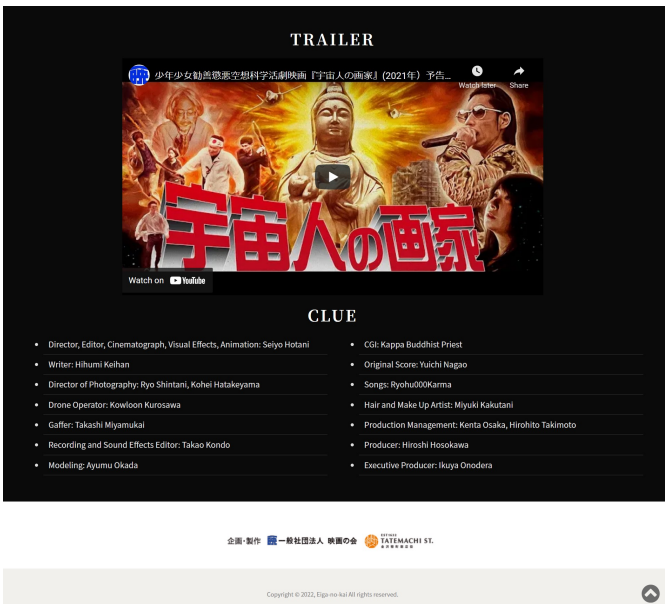
平澤由理
稲生平太郎
八木光太郎
伊能昌幸
近藤佑磨
杉本心
グーギンズ古田光

山本詩
阿部賢太
石澤彩
速水胡太郎
小林優太
菅原聡
高井咲綺
吉本恵莉菜

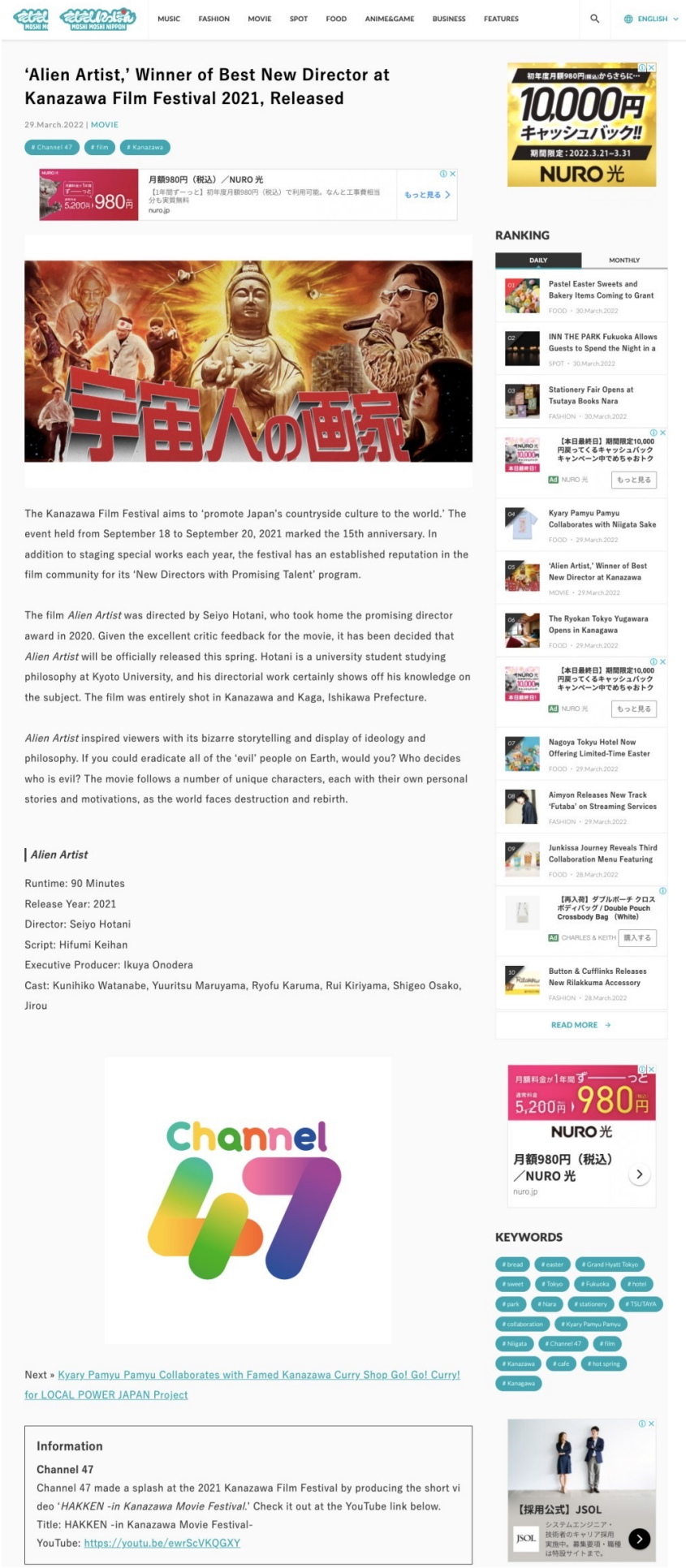
●「宇宙人の画家」英語字幕映像

●「宇宙人の画家」英語版ホームページ





● 『MOSHI MOSHI NIPPON』ウェブサイトでの海外発信



MUSIC FASHION MOVIE SPOT FOOD ANIME&GAME BUSINESS FEATURES ENGLISH

'Alien Artist,' Winner of Best New Director at Kanazawa Film Festival 2021, Released

29.March.2022 | MOVIE

Channel 47 # film # Kanazawa

月額980円（税込）／NURO 光
【1年間ずーっと】初年度月額980円（税込）で利用可能。なんと工事費相当分も実質無料
nuro.jp
もっと見る

The Kanazawa Film Festival aims to 'promote Japan's countryside culture to the world.' The event held from September 18 to September 20, 2021 marked the 15th anniversary. In addition to staging special works each year, the festival has an established reputation in the film community for its 'New Directors with Promising Talent' program.

The film *Alien Artist* was directed by Seiyo Hotani, who took home the promising director award in 2020. Given the excellent critic feedback for the movie, it has been decided that *Alien Artist* will be officially released this spring. Hotani is a university student studying philosophy at Kyoto University, and his directorial work certainly shows off his knowledge on the subject. The film was entirely shot in Kanazawa and Kaga, Ishikawa Prefecture.

Alien Artist inspired viewers with its bizarre storytelling and display of ideology and philosophy. If you could eradicate all of the 'evil' people on Earth, would you? Who decides who is evil? The movie follows a number of unique characters, each with their own personal stories and motivations, as the world faces destruction and rebirth.

Alien Artist

Runtime: 90 Minutes
Release Year: 2021
Director: Seiyo Hotani
Script: Hifumi Keihan
Executive Producer: Ikuya Onodera
Cast: Kunihiko Watanabe, Yuuritsu Maruyama, Ryofu Karuma, Rui Kiriyama, Shigeo Osako, Jirou

Channel 47

Next » Kyary Pamyu Pamyu Collaborates with Famed Kanazawa Curry Shop Go! Go! Curry! for LOCAL POWER JAPAN Project

Information

Channel 47
Channel 47 made a splash at the 2021 Kanazawa Film Festival by producing the short video '*HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival*.' Check it out at the YouTube link below.
Title: HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival-
YouTube: https://youtu.be/ewrScVKQGXY

初年度月額980円(税込)からさらに…
10,000円キャッシュバック!!
期間限定：2022.3.21–3.31
NURO光

RANKING
DAILY MONTHLY
01 Pastel Easter Sweets and Bakery Items Coming to Grant
FOOD・30.March.2022
02 INN THE PARK Fukuoka Allows Guests to Spend the Night in a
SPOT・30.March.2022
03 Stationery Fair Opens at Tsutaya Books Nara
FASHION・30.March.2022
【本日最終日】期間限定10,000円戻ってくるキャッシュバックキャンペーン中でめちゃおトク
Ad NURO 光 もっと見る
04 Kyary Pamyu Pamyu Collaborates with Niigata Sake
FOOD・29.March.2022
05 'Alien Artist,' Winner of Best New Director at Kanazawa
MOVIE・29.March.2022
06 The Ryokan Tokyo Yugawara Opens in Kanagawa
FOOD・29.March.2022
【本日最終日】期間限定10,000円戻ってくるキャッシュバックキャンペーン中でめちゃおトク
Ad NURO 光 もっと見る
07 Nagoya Tokyu Hotel Now Offering Limited-Time Easter
FOOD・29.March.2022
08 Aimyon Releases New Track 'Futaba' on Streaming Services
FASHION・29.March.2022
09 Junkissa Journey Reveals Third Collaboration Menu Featuring
FOOD・28.March.2022
【再入荷】ダブルポーチ クロスボディバッグ / Double Pouch Crossbody Bag (White)
Ad CHARLES & KEITH 購入する
10 Button & Cufflinks Releases New Rilakkuma Accessory
FASHION・28.March.2022
READ MORE →

月額料金が1年間ずーーーっと
通常料金 5,200円 980円
NURO光
月額980円（税込）／NURO 光
nuro.jp

KEYWORDS
bread # easter # Grand Hyatt Tokyo # sweet # Tokyo # Fukuoka # hotel # park # Nara # stationery # TSUTAYA # collaboration # Kyary Pamyu Pamyu # Niigata # Channel 47 # film # Kanazawa # cafe # hot spring # Kanagawa

【採用公式】JSOL
システムエンジニア・技術者のキャリア採用実施中。募集要項・職種は特設サイトまで。

● 海外の国際映画祭への出品

■ヨーロッパ

レインダンス映画祭（フィクション長編部門）　イギリス
ロカルノ映画祭（長編部門）　スイス
オルデンブルク国際映画祭（長編部門）　ドイツ
ヘント映画祭（長編部門）　ベルギー
サン・セバスティアン国際映画祭（長編部門）　スペイン
リーズ国際映画祭（フィクション国際長編部門）　イギリス
シッチェス映画祭（長編部門）　スペイン
ブリュッセル・ファンタスティック国際映画祭（長編部門）　ベルギー

■北米

ファンタジア国際映画祭（アジア長編部門）　カナダ
アジアン・アメリカン国際映画祭（フィクション長編部門）　アメリカ
バンクーバー国際映画祭（フィクション国際長編部門）　カナダ
ファンタスティック映画祭（長編部門）　アメリカ
サンディエゴ・アジアン映画祭（フィクション長編部門）　アメリカ
スラムダンス映画祭（フィクション特別長編部門）　アメリカ

■アジア

富川ファンタスティック国際映画祭（長編部門）　韓国
釜山国際映画祭（フィクション長編部門）　韓国
台北金馬映画祭（フィクション長編部門）　台湾

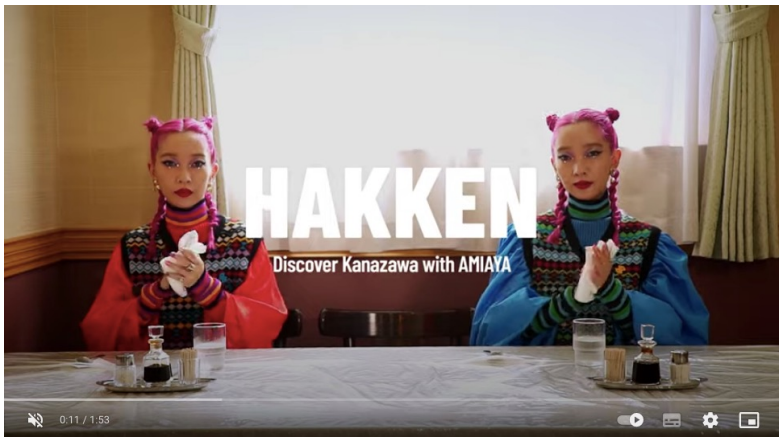
海外向けプロモーションPVの制作と人材育成

『カナザワ映画祭』を海外にPRする取り組みとして、主宰者の小野寺生哉、「期待の新人監督」グランプリを受賞したMELIA監督へのインタビューを交え映画祭のハイライトをドキュメントした「 HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival-」と、映画祭の授賞式にゲスト参加した海外で高い知名度とファンを持つファッションモデルのAMIAYA、悦奈の2組が、それぞれの目線でカナザワ映画祭の街・金沢の奥深さを“HAKKEN”する様子を、市内の美しいロケーションと共に表現した「HAKKEN -Discover Kanazawa」を制作。
AMIAYAは英国ファッション評議会が「世界の若きクリエイティブタレント100人」を選出する「2019 NEW WAVE」に日本人として初のノミネーションを受けた、日本人モデルとしていま海外で最も高い知名度とファンを持つファッションモデルで、“日本・地方の魅力を世界に発信する”Channel 47の公式YouTubeチャンネルで広く内外に発信した。

【YouTube動画】
●HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival-／「カナザワ映画祭2021」ハイライト
https://youtu.be/ewrScVKQGXY
公開日・・・2021/11/30
視聴回数……223回　※2022年3月31日時点
●HAKKEN -Discover Kanazawa with AMIAYA-／金沢発見 with AMIAYA
https://youtu.be/a9-gD-ftTE0
公開日・・・2021/11/16
視聴回数……5,233回　※2022年3月31日時点
●HAKKEN -Experience Kanazawa’s History with ETSUNA-／金沢発見 with 悦奈
https://youtu.be/6IciKsW5CCE
公開日・・・2021/11/15（初回版）、2021/11/19（改訂版）
視聴回数（初回版）……10,721回　視聴回数（改訂版）……7,304回　※2022年3月31日時点

●HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival-／「カナザワ映画祭2021」ハイライト

● HAKKEN -Discover Kanazawa



海外向けオリジナル短編映画の制作

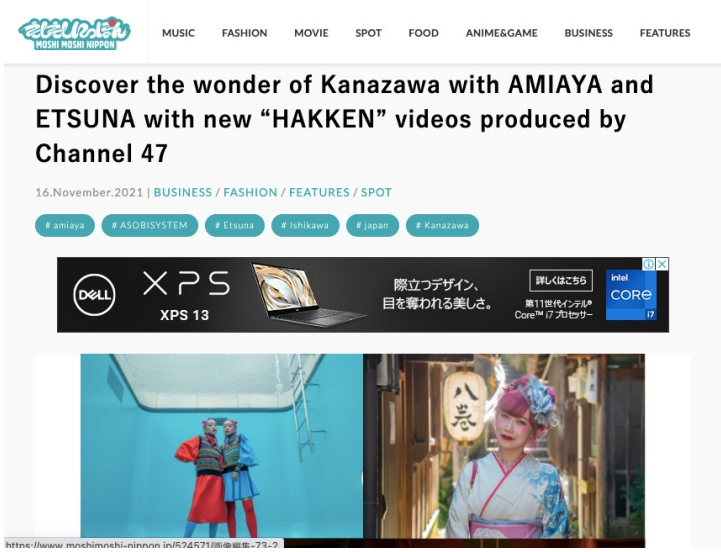
「カナザワ映画祭」の魅力を世界に発信する取り組みとして、 「カナザワ映画祭2017」で期待の新人監督賞と出演俳優賞のダブル受賞を果たした阪元裕吾監督のショートムービー『ヘブンズ・ラッシュ』を制作。
『ある用務員』『黄龍の村』などで知られる阪元監督の最新作『最強殺し屋伝説国岡』（2021年）のスピンオフ作品。山口大地演じる1億円の賞金首となった殺し屋・倉田善治郎にさまざまな殺し屋が襲いかかる内容で、2021年のカナザワ映画祭でも上映された『ベイビーわるきゅーれ』で主演を務めた伊澤彩織も出演し、2人の大迫力のアクションシーンが見どころ。撮影はすべて石川県金沢市内で行った。
【YouTube動画】
●【Short Film】Heaven's Rush／ヘブンズ・ラッシュ
https://youtu.be/Pztie25eJJk
公開日・・・ 2022/2/18
視聴回数……11,966回　※2022年3月31日時点

●【Short Film】Heaven's Rush／ヘブンズ・ラッシュ

ch47を活用した海外発信

次世代ジャパンカルチャーを牽引するアーティスト・クリエイターらと全国47都道府県を舞台にジャパンコンテンツを開発し、内外に発信する多言語対応のキュレーションメディア 「CHANNEL47（Ch_47）」とのコラボレーションにより、「カナザワ映画祭2021」で発掘されたクリエイターや作品の魅力を海外に発信。
海外向けプロモーションPV、海外向けオリジナル短編映画、「宇宙人の画家」など本事業で制作したコンテンツを、211の国と地域からのアクセスがあり、世界の日本カルチャーファンに知られる多言語メディ『MOSHI MOSHI NIPPON』での発信はもとより、世界各国のメディアに情報を発信して「カナザワ映画委」の魅力をアピールした。

● 『MOSHI MOSHI NIPPON』**ウェブサイトでの海外発信**



●ch47による海外PR用プレスリリース　【Short Film】Heaven‘s Rush／ヘブンズ・ラッシュ

“Heaven’s Rush” Short Film by Kanazawa Film Festival “Promising New Director Award” Winner Yugo Sakamoto Released on YouTube by Channel 47

Yugo Sakamoto’s latest short film is available online worldwide complete with English Subtitles.

TOKYO, JAPAN (9 February, 2022) – Channel 47, a company focused on globally promoting the appeal of local and popular Japanese culture through the power of entertainment, is excited to make the latest short film from director Yugo Sakamoto available on its YouTube channel, with English subtitles, for viewers all over the world to enjoy.

The short film, titled “Heaven’s Rush”, follows Kurata, an assassin from Japan’s underworld, who has been marked for elimination by the Assasins Association of Japan. Rival assassins from all over Japan have gathered to collect the bounty on his head, and Kurata must fight to survive as attackers surprise him at every turn. Daichi Yamaguchi stars as Kurata, with additional performances from Ayaori Izawa, Maya Fukuda, Ayanei, and Masayuki Ino.

The first chapter of a spin-off for “The Legend of the Strongest Hitman: Kunioka”, “Heaven’s Rush” was filmed entirely in Kanazawa, Japan. Featuring exciting choreography, tight camerawork, and even its fair share of humor, the 9 minute short film is an action-packed ride from start to finish.

“Heaven’s Rush”
Japan, 2022, 9 min.
Director/Screenplay : Yugo Sakamoto
Action Director: Miki Kazuki
Production: Onodera Ikuya Production: Goto Tsuyoshi
Photography: Imai Tetsuro
Cast: Yamaguchi Daichi, Izawa Ayaori, Fukuda Maya, Ayanei, Ino Masayuki

<u>About Yugo Sakamoto</u>

Born in Osaka in 1996, Sakamoto’s “Bae”, a film about a couple whose hobby is murder, was released when he was 20 years old. He then went on to win the double awards of “Best New Director” and “Best Actor” at the 2017 Kanazawa Film Festival with his film “Hangman’s Knot”, a story that depicts a confrontation between a psycho killer and his violent brother. His next film, a black comedy set in a bakery titled “Pan” won the Grand Prix in the short film competition at the Yubari International Fantastic Film Festival, and the Special Jury Prize at the Bucheon International Fantastic Film Festival, his first overseas festival participation.

While still in college he took the independent film world by storm with his depiction of overwhelming violence. His commercial debut, “Family Wars”, was inspired by an actual incident and caused a massive controversy on social media for its inappropriateness. Never one to rest, 2021 saw the release of “A Certain Servant” (starring Seiji Fukushi), “The Village of the Yellow Dragon” (starring Ayumu Mizuseki), “Baby Warukyure” (starring Ayaori Izawa) and “The Legend of the Strongest Hitman: Kunioka” (starring Masayuki Ino), making him most prolific and noteworthy among the current young generation of filmmakers.

<u>About Channel 47</u>

Channel 47 is a project that using the power of entertainment to communicate the appeal of Japan and its different regions to overseas audiences. Through planning and producing events with celebrities and personalities, Channel 47 creates content that conveys the appeal and charm of Japan’s many different regions to viewers all over the world.

Channel 47 created the post-movies for the 15th Kanazawa Film Festival, held in September 2021. Additional efforts to promote the event overseas include producing English subtitles for “Alien Painter” which was screened as a Kanazawa Film Festival Scholarship Film.

●ch47によるプレスリリース(PRタイムス)

AMIAYA、悦奈が金沢を“HAKKEN=発見”！ 石川県金沢市の魅力を世界に発信するプロモーション映像をChannel 47がプロデュース

Channel47
2021年11月16日 16時00分

AMIAYAはポップに、悦奈はしっとりと
それぞれが“HAKKEN”した金沢の奥深さ

エンターテインメントの力で日本文化・地方文化の魅力を海外に発信するChannel 47（以下、当社）は、本日11月16日、石川県金沢市の観光資源を海外向けにPRする映像作品『HAKKEN』シリーズを2本公開しました。
これらの映像作品は、2021年9月に金沢市で開催された『カナザワ映画祭』を海外にPRする取り組みの一環として当社がプロデュースしたもので、『カナザワ映画祭』の目指す“地方からの文化発信”という理念と、当社の“日本・地方の魅力を世界に発信する”という目的が合致したことで実現しました。
出演者には、映画祭の授賞式にもゲスト参加したAMIAYA、悦奈の2組（ともにASOBISYSTEM所属）を起用。映画祭に参加するために金沢を訪れた2組が、それぞれの目線で街の奥深さを“HAKKEN”する様子を、市内の美しいロケーションと共に表現しています。

＜動画①＞
「HAKKEN -Discover Kanazawa with AMIAYA-」
■YouTube：https://youtu.be/a9-gD-ftTE0
■ロケ地：近江町市場、金沢21世紀美術館、つば甚、志摩、グリルオーツカ、箔座ひかり蔵、本田屋食器店、長町武家屋敷など
■出演：AMIAYA
公式サイト：https://asobisystem.com/talent/amiaya
AMI Instagram：https://www.instagram.com/amixxamiaya/
AYA Instagram：https://www.instagram.com/ayaxxamiaya/
Twitter：https://twitter.com/AMI__AYA

＜動画②＞
「HAKKEN -Experience Kanazawa's History with ETSUNA-」
■YouTube：https://youtu.be/Z3h-57mhouU
■ロケ地：ひがし茶屋街、杜の中の工房 北陶、いしかわ赤レンガミュージアム、国立工芸館、石川橋、三の丸広場、玉泉院丸庭園、アンティークキモノ 装姫、中の橋、主計町茶屋街、つば甚、久連波など
■出演：悦奈
公式サイト：https://asobisystem.com/talent/etsuna/
Instagram：https://www.instagram.com/etsunaotsuka/
Twitter：https://twitter.com/etsuna_artist

＜情報①＞

『カナザワ映画祭』は、一般社団法人映画の会（代表理事：小野寺生哉）が“まちなかの発展”と“地方からの文化発信”を趣旨に、金沢21世紀美術館 シアター21などで継続開催している映画祭。15回目となった今年は、2021年9月18日（土）から20日（月・祝）にかけて催されました。毎年こだわりの作品の上演はもちろんのこと、積極的に新人監督を発掘する「期待の新人監督」プログラムにも定評があります。今回の「期待の新人監督」には83本の作品がエントリーされ、うち11本が上映権を獲得しました。グランプリは、MELIA監督の『体験型ツアー』が受賞しました。MELIA監督には、今回特別に設けたChannel 47賞も授与しています。
■公式サイト：https://www.eiganokai.com/event/filmfes2021/kanazawa/

＜情報②＞

Channel 47は、エンタテインメントの力で日本・地方の魅力を海外に発信するプロジェクトです。タレント・クリエイターが参加するイベントの企画や、日本の伝統や文化を海外に伝えるコンテンツの制作などを行います。Channel 47では、今回の『カナザワ映画祭』のアフタームービーも制作しています。こちらは後日、当社の公式YouTubeチャンネルなどで公開します。また、カナザワ映画祭のスカラシップ作品として今年のタテマチ映画祭で上映された『宇宙人の画家』の英語版字幕の制作も手がけるなど、同イベントの魅力を海外に発信するためのさまざまな施策に取り組んでいます。
■公式サイト：https://channel47.jp/

Channel 47の公式YouTubeチャンネルにて阪元裕吾監督の最新ショートムービー『ヘブンズ・ラッシュ』公開！

Channel47
2022年2月18日 12時00分

バイオレンス映画界の奇才による『最強殺し屋伝説国岡』スピンオフ！　「殺し屋」を新たな角度から描いた“問題作”に注目

Channel 47は、『カナザワ映画祭』の魅力を世界に発信する取り組みの一環として、阪元裕吾監督の最新ショートムービー『ヘブンズ・ラッシュ』を公式YouTubeチャンネルにて公開しました。
『ヘブンズ・ラッシュ』は、『ある用務員』『黄龍の村』などで知られる阪元監督の最新作『最強殺し屋伝説国岡』（2021年）のスピンオフ作品です。山口大地さん演じる1億円の賞金首となった殺し屋・倉田善治郎にさまざまな殺し屋が襲いかかる内容で、2021年の『カナザワ映画祭』でも上映された『ベイビーわるきゅーれ』で主演を務めた伊澤彩織さんも出演し、2人の大迫力のアクションシーンが見どころになっています。撮影はすべて石川県金沢市内で行われました。Channel 47は、この動画を世界に向けて発信するため、英語字幕の制作も担当しています。

【動画】
■タイトル：「ヘブンズ・ラッシュ」
■YouTube：https://youtu.be/Pztie25eJJk
2022年日本、9分
監督・脚本：阪元裕吾
アクション監督：三木一輝
製作：小野寺生哉
制作：後藤剛
撮影：今井哲郎
VFX：松野友喜人
出演：山口大地、伊澤彩織、福田茉耶、絢寧、伊能昌幸

【監督プロフィール】

阪元裕吾（さかもと・ゆうご）
1996年大阪生まれ。20歳で発表した殺人を趣味にするカップルを描いた『ベー。』で『残諧学生映画祭2016』のグランプリを受賞した際に、白石晃士監督（『不能犯』）に「才能に嫉妬する」と言わしめ、サイコ殺人鬼と凶暴兄弟の対決を描いたウルトラ暴力映画『ハングマンズ・ノット』では『カナザワ映画祭2017』で期待の新人監督賞と出演俳優賞のダブル受賞、続くバン屋を舞台にしたブラックコメディ『ばん。』では「MOOSICLAB」で短編部門グランプリ、『ゆうばり国際ファンタスティック映画祭』で短編コンペティション部門グランプリを受賞、さらに海外映画祭初参加で挑んだ『プチョン国際ファンタスティック映画祭』では審査員特別賞受賞を果たすなど、大学在学中に圧倒的な暴力描写で自主映画界を席巻。商業デビュー作となった『ファミリー☆ウォーズ』は実際に起こった事件からインスパイアされ、不謹慎だとSNSで大論争を巻き起こした。2021年は『ある用務員』(主演：福士誠治)、『黄龍の村』(主演：水石亜飛夢)、『ベイビーわるきゅーれ』（主演：伊澤彩織）、『最強殺し屋伝説国岡』（主演：伊能昌幸）が公開と、若い世代で最も多くの作品を世に送り出している注目の存在である。

【関連動画】
Channel 47がプロデュースした、2021年9月に石川県金沢市で同時開催された『カナザワ映画祭』および『タテマチ映画祭』のアフタームービーはこちら。
■タイトル：「HAKKEN -in Kanazawa Movie Festival-」
■YouTube：https://youtu.be/ewrScVKQGXY

【情報】

Channel 47は、エンタテインメントの力で日本・地方の魅力を海外に発信するプロジェクトです。タレント・クリエイターが参加するイベントの企画や、日本の伝統や文化を海外に伝えるコンテンツの制作などを行います。
■公式サイト：https://channel47.jp/

●海外メディア掲載実績　　海外向けプロモーションPV

Estimated Reach to Date

Today's Date: November 27, 2021 | Publish Date: November 19, 2021

Totals: 131,980,000 | Tracked Outlets: 141

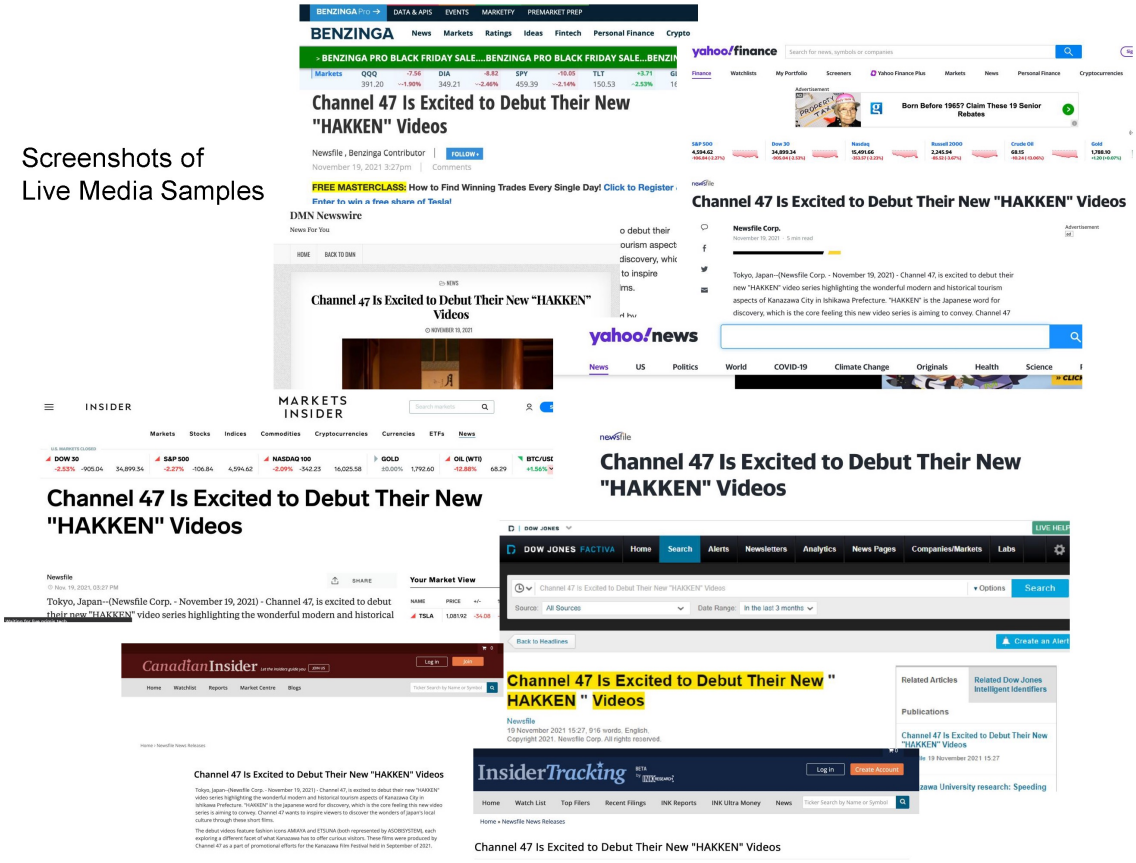
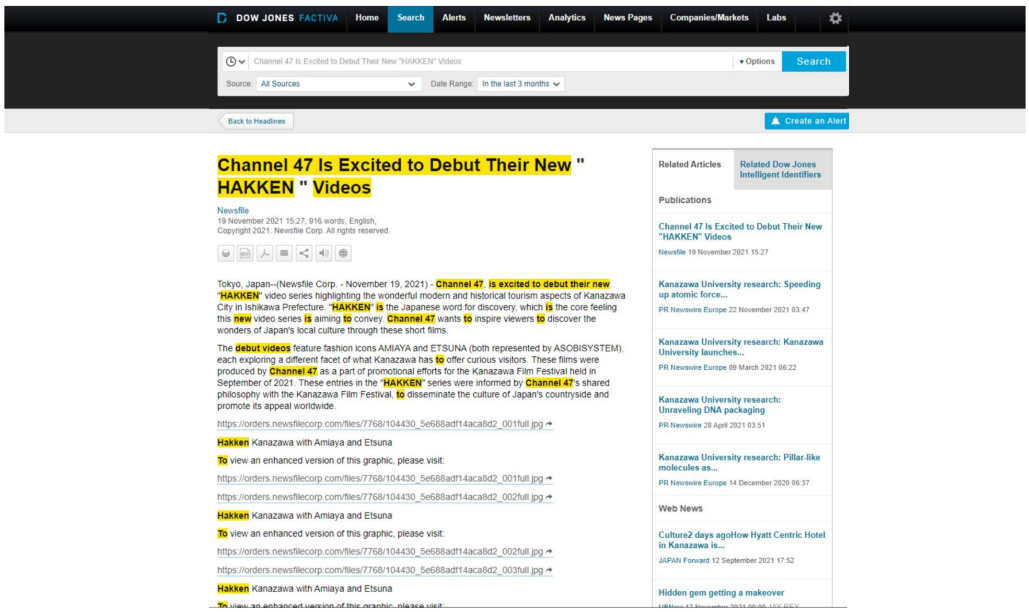
Live Sample Links:

BUSINESS INSIDER https://markets.businessinsider.com/news/stocks/channel-47-is-excited-to-debut-their-new-hakken-videos-10768167

yahoo!finance https://finance.yahoo.com/channel-47-excited-debut-hakken-202700240.html

yahoo!news https://www.yahoo.com/news/channel-47-excited-debut-hakken-202700240.html

Screenshots of
Live Media Samples



Screenshots of
Live Media Samples